

PRTR・MSDS 対象物質ハザードデータ

種別	政令番号	CAS 番号
一種	237	—
物質名	水銀及びその化合物	
別名		

主な物質

CAS 番号	物質名	化学式
7439-97-6	水銀	Hg
—	水銀及びその化合物	
7487-94-7	塩化水銀 (II)	HgCl ₂
115-09-3	塩化メチル水銀	CH ₃ HgCl
22967-92-6	メチル水銀	CH ₃ Hg ⁺
—	アルキル水銀	
7439-97-6	水銀蒸気	Hg
—	総水銀	
—	無機水銀	

有害性クラス・暴露情報

発がん性	変異原性	経口慢性毒性	吸入慢性毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン層破壊	製造・輸入量区分	環境検出
2	1	1	1	1			1		2	YY

暴露情報の「環境検出」において、YYは複数地点検出、Yは単地点検出、*は検出限界以下を示す。

1. 発がん性データ

IARC	EPA	EU	NTP	AGGIH	産業衛生学会	発がん性クラス	備考
2B	C				2B	2	CAS 22967-92-6

2. 変異原性データ

比活性値 (rev/mg)	D ₂₀ 値 (mg/mL)	出典	<i>in vivo</i>	<i>in vitro</i>	試験法	細胞種・動物種	代謝活性	結果	コメント	出典	変異原性クラス	備考
			○		染色体異常試験	マウス骨髄細胞		陽性		ATSD R (1999)	1	<i>in vivo</i> 試験で陽性 CAS 7487-94-7
			○		優性致死試験	マウス		陽性		ATSD R (1999)	1	<i>in vivo</i> 試験で陽性 CAS 7439-97-6 (水銀)

3. 経口慢性毒性データ

動物種	投与期間	毒性値	コメント	出典	経口毒性クラス	経口慢性毒性クラス	備考
農薬 ADI(mg/kg/d)	設定機関	ADI クラス	水質基準値 (mg/L)	設定機関	水質クラス	1	備考
			検出されないこと	日本	1		アルキル水銀
			0.0005	日本	1		総水銀
			0.002	EPA	2		無機水銀

4. 吸入慢性毒性データ

動物種	投与期間	毒性値	コメント	毒性値 (換算)	HEC	出典	吸入毒性クラス	吸入慢性毒性クラス	備考
大気基準値(mg/m ³)		設定機関		大気クラス			1	1	CAS 7439-97-6 (水銀)
0.001		WHO		1					

5. 作業環境データ

機関	提案年度	許容濃度	備考	形態	換算許容濃度(mg/m ³)	症状	症状出典	日本産業衛生学会クラス	作業環境クラス	備考
日本産業衛生学会	1998	0.025 mg/m ³	無機物質	気体	0.025	中枢神経障害;腎損傷	ACGIH (2007)	1	1	CAS 743-9-97-6 (水銀蒸気)
分子量		200.6		蒸気圧 (mmHg)		1.96E-03/25℃				
機関	提案年度	TWA	備考	形態	換算 TWA (mg/m ³)	症状	症状出典	ACGIH クラス		備考
ACGIH	1992	0.025 mg/m ³		粒子	0.025	中枢神経障害;腎損傷	ACGIH (2007)	2		CAS 743-9-97-6 (水銀)、 無機水銀
ACGIH	1992	0.01 mg/m ³		粒子	0.01	中枢および末梢神経障害;腎損傷	ACGIH (2007)	1		アルキル水銀

6. 生殖毒性データ

選定基準を満たすデータなし

7. 感作性データ

選定基準を満たすデータなし

8. 生態毒性データ

生物種	生物名	暴露時間	毒性値	出典	EU リスク警句	加水分解半減期 (カッコ書きは光分解)	生態毒性クラス	備考	
魚類	コイ	96 時間	LC ₅₀ 160 µg/L	AQUIRE (2007)	R50-53		1	CAS 743-9-97-6 (水銀蒸気)	
水溶解度 (mg/L)	実測値/推定値	出典	ヘンリー定数 (Pa・m ³ /mole)	実測値/推定値	出典	比重			出典
6.00E-02	実測値	PHYSROPDB							

9. オゾン層破壊係数

該当せず